

# 令和2年度実施分 野田市市民活動団体支援補助金 取組事例集

野田市市民活動団体支援補助金は、市民の積極的な参加によるまちづくりの進展に寄与することを目的に、NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体の「組織の運営又は自立の強化を図る取組」や「事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組」に対し、平成29年度に創設されました。

本事例集は、令和2年度に実施した市民活動団体の協力を得て作成しました。

野田市 市民生活部 市民生活課

令和3年8月 発行



# 目 次

(1) 市民活動団体支援補助金について . . . . .	P 1
(2) 対象団体の要件 . . . . .	P 1
(3) 補助金の種類等 . . . . .	P 2
(4) 令和2年度交付団体の取組状況 . . . . .	P 3~P 13
1) 組織基盤強化支援 . . . . .	P 4~P 9
①野田よさこい躍り協議会	P 4
②NPO法人 まめ塾	P 5
③爆笑 星の座	P 6
④千葉PECSサークル	P 7
⑤野田スクエアダンスクラブ	P 8
⑥あいねこ	P 9
2) 事業発展支援	P 10~P 13
①認定NPO法人東葛後見人の会 野田支部	P 10
②園芸福祉ファーム お〜い船形促進隊	P 11
③野田エコライフ推進の会	P 12
④特定非営利活動法人そい・びーんず	P 13
(5) これまでの交付実績	P 14~P 15

## (1) 市民活動団体支援補助金について

NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体（以下「市民活動団体」という。）の組織の運営や自立の強化を図る取組及び事業の発展や組織の体制の強化を図る取組に要する経費に対して補助金を交付するものです。

## (2) 対象団体の要件

- ① 補助金の交付対象となる市民活動団体は、次のいずれにも該当する団体です。
  - ・野田市市民活動支援センターの登録団体であること。
  - ・市内に事務所又は活動の場を有すること。
  - ・構成員が5人以上であること。
  - ・団体の運営に関する定款又は規約を定めていること。
  - ・「組織基盤強化支援の補助」にあつては設立後5年未満の団体、「事業発展支援の補助」にあつては設立後5年以上の団体であること。（2ページに記載の「(3) 補助金の種類等」参照）
  
- ② 次のいずれかに該当する市民活動団体は、補助金の交付の対象になりません。
  - ・宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体。
  - ・政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体。
  - ・特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体。
  - ・補助金の交付を申請する年度にこの補助金以外に本市又は国若しくは他の地方公共団体から補助金の交付その他金銭の給付を受ける団体。

### (3) 補助金の種類等

補助金の種類は、【組織基盤強化支援】と【事業発展支援】の2種類になります。

補助金の種類	組織基盤強化支援	事業発展支援
補助金額	10万円以内	20万円以内
補助率	10分の9以内	10分の8以内
目的	組織の運営又は自立の強化を図る取組に対する支援	事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組に対する支援
対象団体 <sup>※</sup>	設立してから5年未満の団体	設立後5年以上の団体
交付回数	1団体1回までとし、3年を限度として継続申請できます。ただし、1年ごとに書類審査が必要です。	新たな内容であれば1団体あたり3回まで交付します。ただし、2回目以降の申請はそれぞれ最低3年後以降とします。
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の拡大に要する経費</li> <li>・人材の育成に要する経費</li> <li>・市民活動に必要な備品の購入に要する経費</li> <li>・組織の運営に要する経費</li> <li>・その他組織の運営又は自立の強化を図るため市長が必要と認める経費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の拡大に要する経費</li> <li>・人材の育成に要する経費</li> <li>・市民活動に必要な備品の購入に要する経費</li> <li>・組織の運営に要する経費</li> <li>・その他事業の発展又は組織の体制の強化を図るため市長が必要と認める経費</li> </ul>

※令和2年度分交付対象団体の基準日は令和2年4月1日です。

#### (4) 令和2年度交付団体の取組状況

##### ■組織基盤強化支援（設立5年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 2年 目	野田よさこい躍り協議会	よさこい躍り普及のための蛙のお面の購入	100,000円
	NPO法人 まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	—
	爆笑 星の座	福祉施設訪問用の名入り T シャツ、新演目衣装の購入	100,000円
新規	千葉PECSサークル	ペクスカード普及研修会開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000円
	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の開催のための講師謝礼	—
	あいねこ	保護猫用の捕獲器、輸送用のキャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000円
合 計			362,000円

※NPO法人まめ塾、千葉PECSサークル及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の補助事業の全部または一部の実施が難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和3年度以降に実施することになりました。

##### ■事業発展支援（設立5年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
認定NPO法人 東葛後見人の会	野田支部	市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000円
園芸福祉ファーム お〜い船形促進隊		園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の開催	200,000円
野田エコライフ推進の会		温暖化防止のための啓発用資料の作成	100,000円
特定非営利活動法人 そい・びーんず		NPO法人活性化のための入会案内パンフレット作成	90,000円
合 計			530,000円

代表者	伊藤 郁江	担当者	伊藤 郁江
連絡先	070-3300-4351 (代表者)		
設立年月日	平成29年6月	会員数	6団体
入会資格	よさこい躍りを通して街づくりに興味がある団体・個人		
活動内容	よさこい躍りを通じて街づくりに参加する。 市内外のイベントに参加して、野田市の新乱舞曲「願GALA!」を披露し、野田市の良さをアピールする。		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活動分類	主な活動	まちづくり	
	従とする活動	学術・文化・芸術・スポーツ／観光の振興／子どもの健全育成	

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	オリジナルCD・DVDの作成	100,000円
令和2年度	よさこい躍り普及のための蛙のお面（400ヶ）の購入	100,000円

- ・補助金で購入した蛙のお面をつけて、令和2年10月17日の野田市バーチャル産業祭で乱舞曲「願GALA!」をオンライン配信しました。また、12月13日に香取市民デーに参加し、乱舞曲「願GALA!」を水郷佐倉あやめパークで屋外演舞しました。
- ・コロナ禍の活動でしたが、野田市のバーチャル産業祭ではオンライン配信ができ新乱舞曲のPRにつながったと思います。また、屋外での演舞では観客の皆様と一体となり盛り上がり交流できたと思います。
- ・コロナ禍の会議はすべてオンラインで行い、協議会メンバーの仲間意識の継続と向上を図ることができました。また、コロナ禍でも野田市バーチャル産業祭参加や外での演舞によって野田市をPRすることができたと思います。

### 《実施した取組の写真》



乱舞曲「願GALA!」

蛙のお面

代表者	岩瀬 亮	担当者	岩瀬 亮	
連絡先	〒270-0235 野田市尾崎 815-15 080-9570-9555 (代表者) mamejuku@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成30年 3月27日	会員数	10人	
入会資格	特になし			
活動内容	1. 地域の子どもたちの学習を幅広くサポートする学習指導事業 2. いきいきとした地域社会をつくるお手伝いをする地域活性化事業			
ホームページ	<a href="http://mamejuku.org/">http://mamejuku.org/</a> <a href="https://www.facebook.com/mamejuku/">https://www.facebook.com/mamejuku/</a>			
主な活動地域	市内全域			
活動分類	主な活動	社会教育		
	従とする活動	まちづくり／子どもの健全育成		

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》


実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000円
令和2年度	(プログラミング教室で使用する機材の賃借)	—

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に予定していたロボットアームを用いたプログラミング教室を開催することが難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和2年度の補助対象事業は実施せずに令和3年度以降に実施することになりました。

### 《実施した取組の写真》

※令和2年度の補助事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。



代表者	星野 進	担当者	星野 亮子	
連絡先	〒278-0048 野田市桜の里 3-7-18 090-5410-7180 (担当者) koko7955@docomo.ne.jp (担当者)			
設立年月日	平成 29 年 8 月 1 日	会員数	11 人	
入会資格	活動に賛同し協力出来る方、週 1 回程度の稽古に参加出来る方			
活動内容	おめでたい七福神踊りや笑いを誘うコミック踊り、獅子の舞いを中心に年間行事の季節感を組み入れながら手造りの面、衣装、小道具にて各施設、病院、町内イベントなどの依頼にて活動しております。子ども用七福神衣装も揃えております。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／観光の振興		

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	音響機器の購入	100,000円
令和2年度	福祉施設訪問用の名入りTシャツ、新演目衣装の購入	100,000円

- 補助金を活用してのユニホーム（名入りTシャツ）や新演目衣装（狐衣装）の購入によって、舞台が華やぎ、会員の統一に役立っています。しかし、コロナ禍で令和2年1月、2月の公演後、中止となっているため、着用しての実演はできない状況です。
- 公演再開時には、演目が増え、衣装とお面で見てくれる方に更に喜んでもらえます。
- 新しい衣装を着けての公演は未だにコロナ禍でできないのが残念ですが、新しい衣装の購入により会員の意欲が上がっています。


### 《実施した取組の写真》



ユニホーム（名入りTシャツ）



新演目衣装（狐衣装）

代表者	永田 洋	担当者	永田 洋	
連絡先	080-6553-4020 (代表者) rsc77698@nifty.com (代表者)			
設立年月日	平成 29 年 4 月 1 日	会員数	20 人	
入会資格	自閉症スペクトラム症の児童及び成人の方へのコミュニケーションを学びたい方			
活動内容	年に 4、5 回主に中央公民館にて勉強会を開催しています。PECS (Picture Exchange Communication System) を使った絵カード交換式コミュニケーションを学びます。年に 1 回程度、講師を招聘して研修会を開催します。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	社会教育／人権の擁護・平和推進／子どもの健全育成		

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
ペクスカード普及研修会の開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000円

- ・オンライン研修会において、補助金で購入したプロジェクターで PECS の概要や使い方を動画により説明することができました。また、外部講師のネグロンちひろ先生によるグループコンサルテーションをオンラインで開催しました。
- ・今年度の勉強会はオンラインで実施したが、会議室等で実際に道具を用いながら勉強を実施したかった。
- ・オンラインでの実施においても定期的開催することで情報交換や悩みなどの解消になりました。
- ・組織基盤強化支援1年目としては、新たに千葉 PECS サークルの活動を知って入会した方が3名いましたので、2年目はさらに入会希望者の獲得に努めたい。
- ・未執行分は令和3年度以降に実施することになりました。

### 《実施した取組の写真》

プロジェクターを使用している勉強会の様子



# 野田スクエアダンスクラブ（新規） <令和2年度採択> ☆組織基盤強化支援

代表者	榊原 節子	担当者	榊原 節子
連絡先	080-5178-9135 (代表者) spyg65a9@festa.ocn.ne.jp (代表者)		
設立年月日	平成31年 1月14日	会員数	5人
入会資格	①野田スクエアダンスクラブの初心者講習会を終了した者 ②初心者講習会を卒業したクラブの代表者から移籍要請を受けた場合		
活動内容	本会は、アメリカンスクエアダンスを通じて健康維持、アンチエイジング、脳トレ、認知症対策、友人作り、楽しさの共有の取り組みにより、平和な社会調和に貢献する。また、普及に努め、国内外の愛好者相互の親睦と他世代間の交流を図る。		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ	
	従とする活動	—	

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
(スクエアダンス講習会開催のための講師謝礼)	—

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に予定していた練習会を開催することが難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和2年度の補助対象事業は実施せずに令和3年度以降に実施することになりました。

### 《実施した取組の写真》

※令和2年度の補助事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。



代表者	栗原 智美	担当者	栗原 智美	
連絡先	aineko.noda@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成31年 1月20日	会員数	27人	
入会資格	動物愛護・福祉、保護猫活動に興味のある方			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護猫のための譲渡会の開催</li> <li>TNR 活動</li> <li>地域猫活動のお手伝い、推進</li> <li>猫の避妊去勢手術の推進</li> <li>動物愛護・福祉についての啓発活動</li> </ul>			
ホームページ	<a href="https://aineko-noda.com">https://aineko-noda.com</a>			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	環境の保全		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／地域安全活動		

### 令和2年度事業報告

#### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
保護猫用の捕獲器、輸送用キャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000円

- 捕獲依頼のあった猫を補助金で購入した捕獲器等により捕獲し、避妊手術等を行った上で、譲渡会を開催し、新たな飼い主を見つけることができました。
- 自前の捕獲器2台しかなく、他の団体や保健所から毎回足りない分を調達していましたが、補助金で捕獲器を新たに4台とケージやキャリーケースも増えたことで、目標と掲げていた TNR 活動によって繁殖を防止し一代限りの命を全うさせ、「飼い主のいない猫」に関わる苦情や殺処分0を目指すことに1歩大きく前進出来たと思います。
- 補助金を活用して団体のホームページを作成し、団体の活動を知っていただき、市民の方からは猫の保護及び TNR の相談も増えました。そして、大きく影響があったのは、保健所や自治会からもご相談があり、多頭飼育崩壊のお宅の近隣の方の苦情からあいねこと保健所により飼い主の方を説得し、避妊去勢手術のサポートを全匹ではありませんができました。
- あいねこととして、まちづくりの改善のお手伝いができ大きな一歩になりました。

#### 《実施した取組の写真》



捕獲器



キャリーケース

代表者	加藤 幸生	担当者	藤井 信吾
連絡先	04-7127-8530(担当者) 090-4755-5895(担当者) s-kantei@jcom.home.ne.jp(担当者)		
設立年月日	平成23年 2月15日	会員数	49人
入会資格	特になし		
活動内容	①成年後見人としての活動                      ②成年後見に関する申立支援活動 ③成年後見制度の普及・啓発活動            ④市民後見人の養成活動 ⑤市民高齢者向け講座		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域		
活動分類	主な活動	人権の擁護・平和推進	
	従とする活動	保健・医療・福祉	

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》


実施内容	補助金額
市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000円

- ・「市民後見人養成（基礎）講座」は、補助金のおかげでコロナ禍の中で受講者数をほぼ予定通り開催できました。また、当法人の会員も確保できました。受講者17名。
- ・「老後の安心講座」及び「地域講習会（しみん講座）」は講座案内チラシ印刷完了時点にて、緊急事態宣言発令動向へのコロナ対応により開催は中止し、補助金の一部（6万円）は返納しました。
- ・講座募集活動においても、「野田市市民活動団体支援補助金交付事業」とのチラシへの記載は、応募者に信頼感を与える効果があったと思われます。

### 《実施した取組の写真》



市民後見人養成（基礎）講座

代表者	萱原 徹	担当者	飯島 弘子	
連絡先	〒270-0233 野田市船形 305 090-3524-2891 (担当者) 1126hiro@jcom.home.ne.jp (担当者)			
設立年月日	平成18年 11月	会員数	20人	
入会資格	なし			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者自立支援活動目的とした園芸福祉活動</li> <li>・高齢者の健康維持を目的とする仲間づくり生きがいづくり</li> <li>・誰でも参加できる園芸活動（リハビリ農園）</li> </ul>			
ホームページ	コミュニティカフェ蔵楽より検索			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	環境の保全／まちづくり／職業能力の開発・雇用機会の拡充		

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の講師謝礼等	200,000円

- ・15年に及び活動で使用してきた農機具・農業資材は錆や破損等で老朽化・数量不足となっていました。補助金で購入でき、新しい農機具等は軽く活用しやすく、管理作業に新たな意気込みが感じられました。
- ・地域園芸福祉講座は、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期し、変更してシンポジウムを開催しました。シンポジウムを充実させたことで、講演者のアドバイスがあり、園芸福祉の取組みを継続するためにも現在持っている資源とネットワークを生かした、障がい者の就労継続支援B型を検討していくことにつながりました。
- ・園芸福祉農園は、誰もが安心して利用できる場を提供し、癒し、リハビリ、健康づくりの場として自然と人とのふれあいを大切に、お互いを支援し合える新たな組織づくりをスタートします。

### 《実施した取組の写真》

購入した農機具・農業資材



シンポジウム開催 8/22





代表者	田中 和孝	担当者	田中 和孝
連絡先	04-7128-0775(代表者) katacl49new@mail.goo.ne.jp(代表者)		
設立年月日	平成18年 5月21日	会員数	5人
入会資格	野田市在住または在勤・在学の方		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベントに参加、出前講座、学習会を通じて地球温暖化の現状とその見通しに理解を深め、省エネルギー、節エネルギー行動に向けた啓発活動を行います。</li> <li>地球温暖化防止に適応した方策をそれぞれの立場で考える機会を提供します。特に、生活の利便性を支える電気を作る大変さを人力自転車発電装置の体験を通して知っていただくことに力を入れています。</li> <li>二酸化炭素排出ゼロ、SDGsについて勉強します。</li> </ul>		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活動分類	主な活動	環境の保全	
	従とする活動	社会教育／地域安全運動／科学技術の振興	



## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
展示資料製作一式	100,000円

- 補助金で作成した展示資料（タペストリー）を展示し、我孫子市で開催された第6回ソーラークッカー全国大会に来場者への地球温暖化防止対策につながる身近な行動事例として紹介しました。
- 新型コロナ感染防止対策のため、予定していたイベントが中止となり、地球温暖化防止行動啓発活動が十分生かすことができませんでした。
- 新しいアイテムを作成するにあたり、自らの行動、会としての活動方針を見直すことができました。
- 野田市の令和2年7月28日「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」宣言と波長を合わせ、タペストリーを用いて二酸化炭素排出量を少しでも減少させられるよう市民レベルでの活動につなげたいです。

### 《実施した取組の写真》

第6回ソーラークッカー全国大会 令和2年11月23日(月)



身近な省エネ行動を紹介するタペストリー4枚

代表者	山本 和広	担当者	関根 生夫
連絡先	04-7122-3585 (事務所)		
設立年月日	平成21年 4月7日	会員数	35人
入会資格	条件なし		
活動内容	野田市や東葛地域が育んできた固有の食文化や特産品、さらには発酵・醸造の知見や技術を踏まえてのまちづくり。 具体的にはイベントを開催し、参加者に感じとってもらい、考え方を共有し、まちづくりに発展させる。		
ホームページ	<a href="https://www.soy-beans.jp/">https://www.soy-beans.jp/</a>		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活動分類	主な活動	まちづくり	
	従とする活動	観光の振興／学術・文化・芸術・スポーツ	

## 令和2年度事業報告

### 《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
NPO法人活性化のための会員募集パンフレット作成	90,000円

- ・補助金を活用して、NPO法人活性化のための会員募集パンフレットを作成しました。
- ・コロナ禍において、十分な打合せができなかったが、メールなどを活用し、会員の意見を吸い上げ、パンフレットを完成させることができました。
- ・ちょうど、緊急事態宣言が詰めの際に重なってしまい、メールで意見を吸い上げることとなった。パンフレットに使用する写真の肖像権の確認やチーバくんの「デザイン等無償使用申請」などの手続きに時間がかかってしまった。
- ・今後、このパンフレットをイベント等で配布し、会員を拡大し当法人の活性化につなげていきたい。

### 《実施した取組の写真》



会員募集パンフレット



## (5) これまでの交付実績

### <令和元年度交付団体>

#### 1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 3 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	野田もの知りクイズ集の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	オープンガーデンのポスター等の作成、研修会の実施	100,000 円
新 規	3	野田よさこい躍り協議会	オリジナルCD・DVDの作成	100,000 円
	4	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000 円
	5	爆笑 星の座	音響機器の購入	100,000 円
小 計				500,000 円

#### 2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	特定非営利活動法人野田子ども劇場	映画上映会の開催	200,000 円
2	特定非営利活動法人 野田市総合型地域スポーツクラブ	サッカーゴールの購入、指導者養成講習会への参加	190,000 円
3	おもちゃ病院 野田	のぼり、横断幕、案内板の作成、修理用消耗品の購入	70,000 円
小 計			460,000 円

令和元年度（8団体） 合 計	960,000 円
----------------	-----------

<平成30年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集の作成等	100,000円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000円
新規	3	学習支援ボランティア	コピー機の購入等	200,000円
小計				400,000円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	NPO法人学区安全サポートクラブ	パソコン等の購入、会報の作成	300,000円

平成30年度(4団体) 合計	700,000円
----------------	----------

<平成29年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
新規	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集等の作成	100,000円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000円
小計				200,000円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	むぎの会	音響機器の購入	300,000円
2	野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」	特別記念講演会「耳・聞こえの後援会」の実施	280,000円
3	唄と踊りとお話と 直寿会	ミニバトン、花笠等の購入	110,000円
4	野田のてんとう虫を守る会	テーブル等の備品、消耗品の購入	96,000円
5	尾崎・子供を守る会	雨具、帽子等の購入	142,000円
小計			928,000円

平成29年度(7団体) 合計	1,128,000円
----------------	------------

**野田市役所 市民生活部 市民生活課**

住所：野田市鶴奉7-1 野田市役所 2階

電話：04-7125-1111（内線3973）

**野田市市民活動支援センター**

住所 野田市鶴奉5-1 総合福祉会館3階

電話 04-7197-1543

FAX 04-7197-1643

メール [noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp](mailto:noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp)